

日本司法・共生社会学会（Panda 学会）第7回沖縄大会

大会テーマ「分断を越えて～うちなーから全国へ」

第5号通信 (2018.8.8)

「分断を越えて～うちなーから全国へ」というテーマで、日本司法・共生社会学会の第7回大会を行います。 「貧困」「依存」について医療・司法の専門家、当事者が熱く議論します。厚生労働事務次官も参加予定！ さらに、「虐げられた側からの共生」というテーマで優生保護法やハンセン病について沖縄の方々と語ります。

□ 日 時：2018年9月29日（土） 13:00～17:00
30日（日） 10:00～16:00

□ 定 員：200名程度
□ 会 場：沖縄県青年会館 大ホール
〒900-0033 沖縄県那覇市久米2-15-23

大会プログラム

めんそーれ
うちなー
沖縄！！



1日目（9月29日）：分断を越えて ① 貧困

○「挨拶／大会テーマについて」 13:00～

堀江まゆみ氏（学会副会長、白梅学園大学子ども学部 教授）



*沖縄タイムズHPより



○シンポジウム「子どもと貧困」 13:20～

蒲原 基道氏（厚生労働事務次官）

金城 隆一氏（NPO法人沖縄青少年自立援助

センターちゅらゆい 代表理事）

内山 登紀夫氏（学会会長、児童精神科医、大正大学 教授）

コーディネーター：津嘉山 航氏（株ゆにばいしがき 代表取締役）



○講演「女性と貧困」 15:30～

上間 陽子 氏（琉球大学教育学部研究科 教授）

聞き手：村木 太郎 氏（共生社会を創る愛の基金

顧問・若草プロジェクト理事）



*琉球新報 HPより



*CANPAN Blog HPより

登壇者プロフィール

○シンポジウム「子どもと貧困」

蒲原 基道 氏 厚生労働事務次官(2018年8月退職)、佐賀県出身、東大法学部卒、厚労省入省後、障害福祉課長、障害保健福祉部長、官房長、老健局長などを歴任。

金城 隆一 氏 NPO法人 沖縄青少年自立援助センターちゅらゆい 代表理事。不登校やひきこもりの子ども・若者の支援に取り組んでいます。那覇市で不登校の子どもの居場所 kukulu を運営。子どもたちが「未来に希望が持てる」を目指し活動中。

内山 登紀夫 氏 当学会会長 児童精神科医 大正大学心理社会学部 教授。三重県出身。83年順天堂大学医学部卒業。2000年4月に沖縄に移住。福島大学大学院教授を経て、2016年からは大正大学教授を兼務。

津嘉山 航 氏 株式会社ゆにばいしがき 代表取締役／沖縄県障害者等相談支援事業 八重山圏域アドバイザー

○講演「女性と貧困」

上間 陽子 氏 琉球大学教育学部研究科 教授。琉球大学教育学部研究科教授。専攻は教育学、生活指導の観点から主に非行少年少女の問題を研究。1990年代後半から2014年にかけて東京で、以降は沖縄で未成年の少女たちの調査・支援に携わる。

村木 太郎 氏 共生社会を創る愛の基金 顧問・若草プロジェクト理事。若草プロジェクトとは/貧困、虐待、ネグレクト、DV、いじめ、性的搾取、社会の抱える様々な問題に翻弄され、苦しむ少女・若い女性たち（中略）に支援を確実に届けます。

2日目（9月30日）午前：分断を越えて ② 依存

○講演「自立を求められる時代の病」 10:00～

成瀬 暢也氏（精神科医、専門は薬物・アルコール依存症）

○実践報告 11:40～

依存症支援に取り組む実践者から

*CANPAN Blog HPより



2日目（9月30日）午後：虐げられた側からの共生



○シンポジウム「虐げられた側からの共生」 13:30～

座長 野沢 和弘氏（学会副会長、毎日新聞論説委員）

シンポジスト…ハンセン病療養所入所者の方、優生保護法弁護団の弁護士等

○総括 15:50～内山 登紀夫氏

登壇者プロフィール

○講演「自立を求められる時代の病」

成瀬 暢也 氏 埼玉県立精神医療センター 副病院長 精神科医／薬物依存症専門医。90年埼玉県立精神保健総合センター（当時）開設と同時に勤務。95年同センター依存症病棟に配属。2008年より埼玉県立精神医療センター副病院長。

○シンポジウム「虐げられた側からの共生」

野沢和弘 氏 当学会副会長、毎日新聞論説委員

参 加 申 し 込 み

締切：9月21日（金）

参加費：正会員・非会員ともに 3,000円（1日のみ参加、両日参加とも）

※正会員への申込みは、学会事務局 (info.gakkai.panda@gmail.com) まで

申込み方法：以下のこくちーずプロのページからお申し込み下さい。

右のQRコードからもアクセスできます！

<https://www.kokuchpro.com/event/415880bb8b9a4ce41bee54f90d3e8fd6/>

また、以下の必要事項を記載の上、FAX：042-349-7373（堀江）、

メール：info-panda-j@shiraume.ac.jp での申込みも可能です。



名前：

所属：

連絡先：TEL（— — — — —） FAX（— — — — —）

メールアドレス：

懇親会（1日目終了後）への参加： 参加（懇親会費 4,000円）・不参加

【先着30名程度】

備考：